

株式会社カーチスホールディングス (東証2部 7602)  
平成26年3月期 決算短信説明資料

平成26年5月14日



ご注意:当資料に記載されている内容は、資料作成時点の当社の判断に基づくものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

# 目 次

## 【1】平成26年3月期 当期連結決算の状況

- ①自動車流通業市場の背景
- ②業績ハイライト
- ③貸借対照表
- ④損益計算書
- ⑤キャッシュ・フロー計算書
- ⑥業績トピックス(売上高およびユーザー買取台数の推移)

## 【2】平成27年3月期 計画

- ①業績予想
- ②買取直販の強化
- ③新規出店計画
- ④セールスプロモーションの強化



# 【1】平成26年3月期 当期連結決算の状況



**Carchs Holdings Co.,Ltd**

# 【1】平成26年3月期 当期連結決算の状況

## ①自動車流通業市場の背景

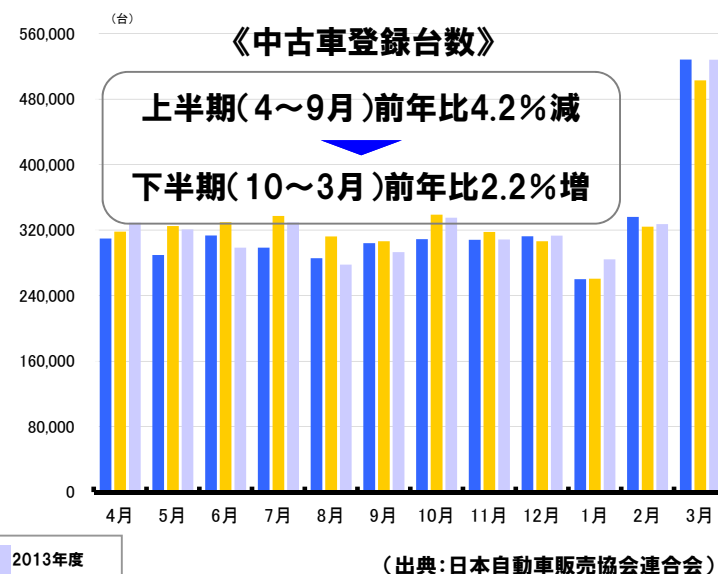
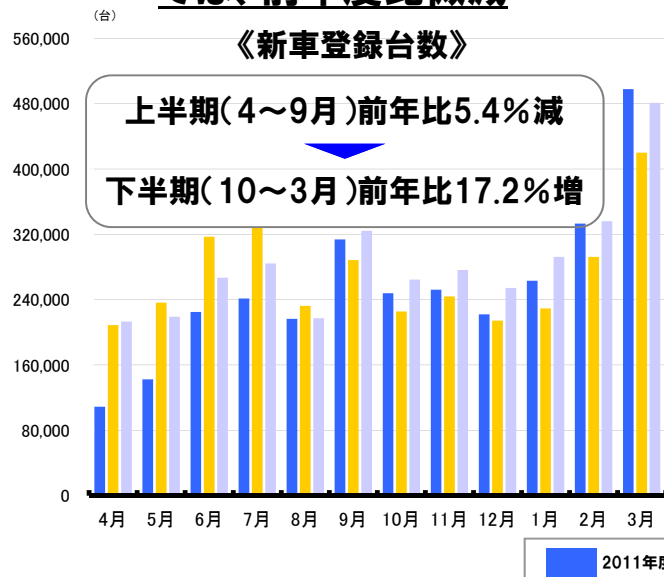
### ■ 2013年度(2013.4~2014.3)の自動車市場

新車登録台数 = 343.0万台(前年同期比5.9%増)

中古車登録台数 = 394.4万台(前年同期比0.9%減)

**新車** ⇒ 年度前半は、エコカー補助金終了の反動減でマイナス続くも、消費増税前の駆け込み需要等により13年9月より対前年度比増加続く

**中古車** ⇒ 13年12月より消費増税の駆け込み需要等の影響により4か月連続で増加。年度通年では、前年度比微減

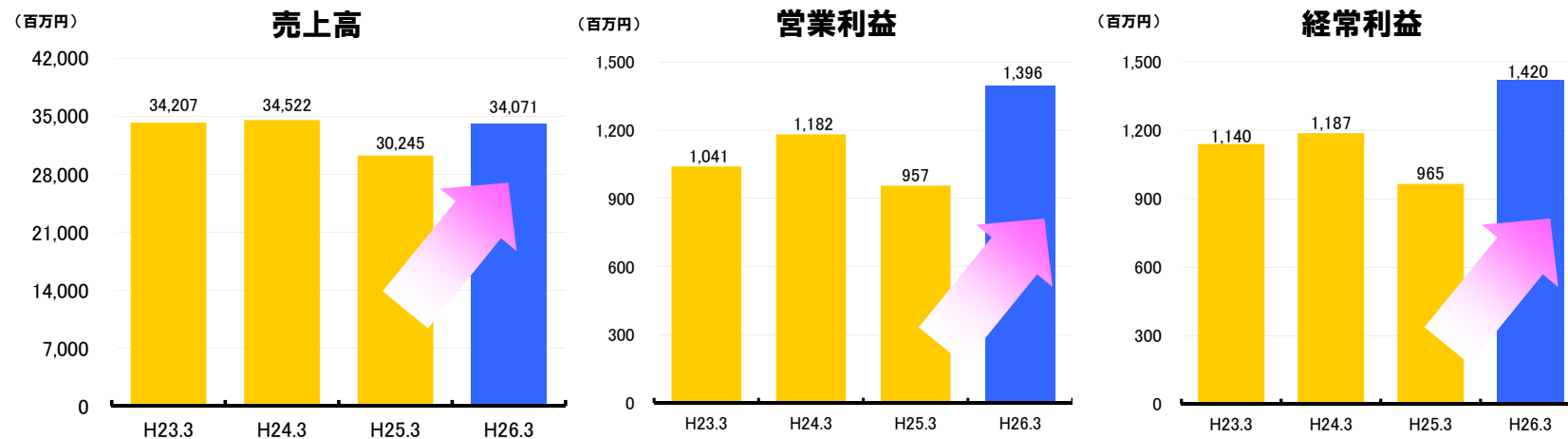


# 【1】平成26年3月期 当期連結決算の状況

## ②業績ハイライト

**店舗間のルーション強化等の営業施策と利益率重視の事業方針が奏功。  
大幅な増収増益を達成**

【4Q累計】	売上高	34,071百万円（前期比112.7%）
	営業利益	1,396百万円（前期比145.9%）
	経常利益	1,420百万円（前期比147.1%）



# 【1】平成26年3月期 当期連結決算の状況

## ③貸借対照表

(単位:百万円)

	平成26年3月期末	平成25年3月期末	前期末比
流動資産	7,768	6,734	115.4%
固定資産	1,074	972	110.85%
総資産	8,843	7,707	114.7%
流動負債	1,678	1,895	88.5%
固定負債	223	167	133.2%
純資産	6,941	5,643	123.0%
負債・純資産合計	8,843	7,707	114.7%

### 《補足説明(前期末比)》

- ✓ 流動資産 : 前期末比1,034百万円増加 現預金1,203百万円増加、商品96百万円増加、売掛金319百万円減少
- ✓ 流動負債 : 前期末比217百万円減少 閉鎖店舗引当金126百万円減少、未払費用92百万円減少
  - ▶ 流動比率462.8% (前期末 355.2%)
- ✓ 純資産 : 当期純利益1,268百万円の計上、新株予約権発行および行使により増加
  - ▶ 自己資本比率78.4% (前期末 73.2%)



# 【1】平成26年3月期 当期連結決算の状況

## ④損益計算書

(単位:百万円)

	平成26年3月期 累計	平成25年3月期 累計	前期 増減率
売上高	34,071	30,245	12.7%
売上原価	26,969	23,512	14.7%
売上総利益	7,101	6,732	5.5%
販管費	5,704	5,774	△1.2%
営業利益	1,396	957	45.9%
経常利益	1,420	965	47.1%
当期純利益	1,268	881	43.8%

### 《補足説明》

- ✓ 売上高 : 組織改革による店舗間のリレーションの強化に努めた結果、取引台数が増加。取引単価も低迷期を脱したことにより、大幅に増加(前期比12.7%増)
- ✓ 売上総利益 : 売上総利益率は、減少したものの、売上好調により前期比5.5%増
- ✓ 販売管理費 : 新規出店による地代家賃、ブランディング費用等の増加をコストカット推進により吸収し、前期以下に抑制
- ✓ 営業利益 : 売上高、売上総利益の大幅な増加と販売管理費を抑制した結果、大幅に増加(前期比45.9%増)



# 【1】平成26年3月期 当期連結決算の状況

## ⑤ キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	平成26年3月期 累計	平成25年3月期 累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,331	△504
投資活動によるキャッシュ・フロー	△141	△1,114
財務活動によるキャッシュ・フロー	12	-
現金及び現金同等物の期末残高	3,113	1,910

### 《補足説明》

- ✓ 営業CF : 税金等調整前当期純利益1,387百万円、減価償却費81百万円等のプラス要因により大幅に増加
- ✓ 投資CF : 有形固定資産の取得による支出104百万円、無形固定資産の取得による支出23百万円、敷金及び保証金の差入による支出19百万円のマイナス要因により減少
- ✓ 財務CF : 新株予約権行使の株式発行による収入9百万円のプラス要因により増加

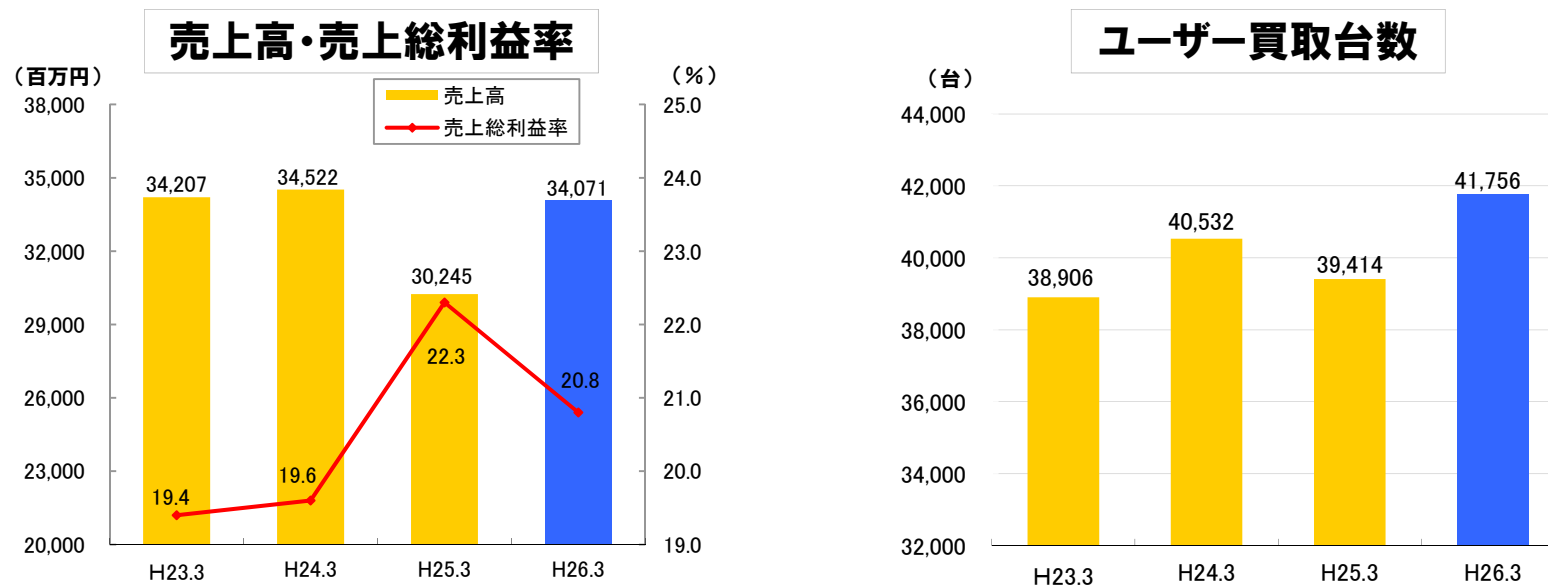




# 【1】平成26年3月期 当期連結決算の状況

## ⑥業績トピックス(売上高およびユーザー買取台数の推移)

### ■売上高およびユーザー買取台数の推移



- ✓ 前期に比べ取引台数が増加し、取引単価も低迷期を脱したことにより、売上高は前期比12.7%増。
- ✓ 店舗間のリレーションの強化及び社員教育の徹底に努めた結果、買取台数は、前期比5.9%増と好調に推移。
- ✓ 売上総利益率は、前期よりも減少したものの、例年以上の水準を確保。



## 【2】平成27年3月期 計画



**Carchs Holdings Co.,Ltd**

## 【2】平成27年3月期 計画

### ①業績予想

**売上高350億(前期比102.7%)、営業利益12.5億円(前期比89.5%)**

- 上期において消費増税反動減の影響も、下期は前期水準に回復と見込む  
新コンセプトによる店舗展開を推進すると共に、更なる知名度の向上を図るべく、  
ブランディング戦略を積極的に展開する為、広告宣伝費を投下する計画

(単位:百万円)

	第2四半期 連結累計期間	通期
売上高	16,200	35,000
営業利益	410	1,250
経常利益	420	1,260
当期純利益	360	1,120



## 【2】平成27年3月期 計画

### ②買取直販の強化

#### 『買取直販モデル』の更なる強化を図る

##### ■ ユーザー販売の強化

- ✓ 買取センター営業社員の販売台数向上
- ✓ オートオークションでの販売をユーザー販売へシフト
- ✓ 販売専門部署を新設

更なる利益率向上  
を目指す

##### ■ 九州地域の販売強化

- ✓ (株)カーチス九州販売(旧社名:(株)アーバン)を子会社化(4/23付プレスリリース)
- ✓ 九州地域の店舗網を拡大し、同地域への本格的な進出の足掛かりになると判断

(株)カーチスと連携し販売網  
の拡大を企図



【(株)カーチス九州販売 店舗外観】



**Carchs Holdings Co.,Ltd**

## 【2】平成27年3月期 計画

### ③新規出店計画

#### 今期10店舗出店予定

- 東名阪を中心に新規店舗の出店施策を継続。九州地域を含め、未出店地域への進出も積極的に推進。店舗網を拡大。
- 既存店の改装・移転・統合等を検討、効率的な店舗配置を目指す
- リーダー育成を重視した社員教育を徹底



100店舗体制に向け、新コンセプトでの  
店舗展開を積極的に実施

- ✓ カーチス浜松(静岡県)  
オープン予定、その他  
出店候補地検討中



【カーチス広島買取センター(2014年1月オープン)】



## 【2】平成27年3月期 計画

### ④セールスプロモーションの強化

#### 新ブランド・新CMを基軸としたブランディング戦略を推進

##### 《2014年1月からのブランディング展開》

- ✓ 台湾出身歌手リン・ユーチュンさんをイメージキャラクターに起用し、新CMを地上波で放映
- ✓ 東京、大阪、仙台地区にてラジオ時報CMを展開中
- ✓ 屋外大型ビジョン、劇場CMを展開



ブランディング戦略への先行投資を  
積極的に推進  
認知度・好感度アップを企図し、  
来店顧客数増加を見込む

※CMIは、カーチスのHP(<http://www.carchs.com/>)で視聴できます。



**Carchs Holdings Co.,Ltd**